

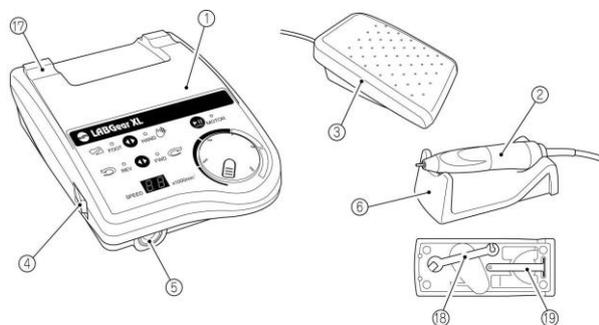
機械器具 61 歯科用ハンドピース
一般医療機器 歯科技工用電動式ハンドピース 70746000

ラボギア XL

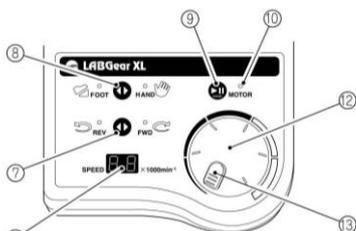
**【形状・構造及び原理等】

*1) 構成及び各部の名称

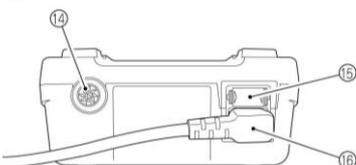
<コントロールユニット>



<正面図>



<背面図>



| 名称 | 名称 | 名称 | 名称 |
|-----------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 1 コントロールユニット | 11 インジケータ | 12 回転速度調節ツマミ | 13 リミッター解除ボタン |
| 2 モーターハンドピース | 12 回転速度調節ツマミ | 13 リミッター解除ボタン | 14 フットコントローラーコネクタ |
| 3 フットコントローラー | 13 リミッター解除ボタン | 14 フットコントローラーコネクタ | 15 インレットボックス |
| 4 電源スイッチ | 14 フットコントローラーコネクタ | 15 インレットボックス | 16 電源コード |
| 5 モーターコネクタ | 15 インレットボックス | 16 電源コード | 17 ハンドピーススレー |
| 6 ハンドピーススタンド | 16 電源コード | 17 ハンドピーススレー | 18 スパナA(平形) |
| 7 正逆回転切換スイッチ | 17 ハンドピーススレー | 18 スパナA(平形) | 19 スパナB(L形) |
| 8 ハンド/フット切換スイッチ | 18 スパナA(平形) | 19 スパナB(L形) | |
| 9 モータースイッチ | 19 スパナB(L形) | | |
| 10 モーターLED | | | |

**2) 仕様(電気的定格含む)

<コントロールユニット>

型名:LGXLU

電源入力:AC100V 50/60Hz 46VA(定格消費電力:30W)

電撃に対する保護形式による分類:クラス I 機器

電撃に対する保護の程度による分類:該当なし

この他、詳細については、取扱説明書の仕様を参照。

<モーターハンドピース>

| | スタンダードタイプ (LGXL-S) | ハイトルクタイプ (LGXL-H) |
|-------|---------------------------------|----------------------|
| 回転速度 | 1,000 ~ 50,000min ⁻¹ | |
| 最大トルク | 6.0N・cm | 8.7N・cm |

*3) 動作保証条件

下記の条件にて使用すること。

温度:0 - 40℃

湿度:30 - 75%

4) 原理

コントロールユニットから供給された電力によって、マイクロモーターが回転する。その回転をハンドピースが受け、ハンドピースに装着した歯科技工用回転器具が回転する。

【使用目的又は効果】

歯科技工における研削・研磨作業に用いる。

【使用方法等】

*1) 使用前準備

- ① パッケージの内容を確認する。
- ② コントロールユニットにモーターハンドピース、フットコントローラー、電源コードを接続する。
- ③ ハンドピーススタンドを設置する。
- ④ 電源コードをコンセント(AC100V)に接続し、回転速度調節ツマミを最低の位置(左へいっばい回した位置)にセットする。
- ⑤ 電源スイッチをONにする。ONした時、設定された回転速度がインジケータに表示される。
- ⑥ 回転方向を正逆回転切換スイッチにより選択する。
- ⑦ 制御方法をハンド/フット切換スイッチにより選択する。
- ⑧ モーター部を持ち、ハンドピース部の指標(LOOK)をOPENの方向に止まるまで回し、コレットチャック(以降は、チャックという)を開く。
- ⑨ 使用する歯科技工用回転器具(以降は、研削材という)の軸部をチャックの底まで差し込む。
- ⑩ モーター部を持ち、ハンドピース部の指標(LOCK)をLOCKの方向に止まるまで回し、軸をチャックに保持させる。
- ⑪ 【保守・点検に係る事項】に記載の方法に従い使用前点検を行う。

*2) 使用方法

<ハンドによる操作方法>

- ① ハンド/フット切換スイッチでハンドを選択する。
- ② インジケータの回転速度表示を見ながら、使用する研削材に適した回転速度を回転速度調節ツマミで設定する。
- ③ モータースイッチを押すとモーターが回転する。
- ④ モーターを停止させる時は、再度モータースイッチを押す。
・スピードリミット機構について
30,000min⁻¹以上で使用する時は、リミッター解除ボタンを押しながら回転速度調節ツマミを回して解除する。解除することにより、50,000min⁻¹まで設定することが可能。

<フットコントローラーによる操作方法>

- ① ハンド/フット切換スイッチでフットを選択する。
- ② インジケータの回転速度表示を見ながら、使用する研削材に適した回転速度を回転速度調節ツマミで設定する。
- ③ フットコントローラーを踏みとモーターが回転する。回転速度は踏み込み量により、②で設定した回転速度範囲内でリアルタイムで制御できる。
- ④ モーターを停止させる時は、フットコントロールから足を離す。

*3) 使用后

- ① モーターハンドピースをハンドピーススタンドに戻し、必ず電源スイッチをOFFにする。
・メモリー機能について
回転方向、ハンド/フット切換スイッチの設定は、電源スイッチをOFFにした時の設定が記憶される。
- ② 作業終了毎に、【保守・点検に係る事項】に記載の方法に従い清掃を行う。

*【使用方法等に関連する使用上の注意】

- ・使用前点検時、又は使用中にガタつき、振動、音、温度(発熱)等の異常を感じた場合、直ちに使用を中止し、取扱説明書に記載の方法に従い対処すること。

取扱説明書を必ずご参照ください。

- ・電源コードをインレットに接続、又はインレットから取り外す際は、電源プラグをコンセントから抜いて行うこと。
- ・コントロールユニットは必ず平らで安定した場所に置くこと。
- ・コントロールユニットは室温0 - 40℃の範囲内で結露のない状態で使用すること。
- ・コード類はガスバーナーや熱源の近くを通らないようにすること。もしコード類が燃えた場合には補修せずに新品に交換すること。
- ・煙が出たり、異臭がする等の異常が発生した場合、直ちに電源スイッチをOFFにして、電源プラグを抜くこと。
- ・万が一の時、速やかに電源コードがコンセントから抜けるように、コントロールユニットの後ろに10cm位の間隔を確保するように置くこと。
- ・研削材をチャックに装着する時は、軸がチャックの底に突き当たるまで深く差し込み、半チャックでないことを確認すること。
- ・研削材装着後は、研削材を引いて確実に装着されていることを必ず確認した上で使用を開始すること。
- ・振れ、曲がり、傷、シャンク部に摩擦がみられる研削材は使用しないこと。
- ・装着する研削材、又は研削材のシャンクはゴミ等の付着がなく清潔なものを使用すること。
- ・作業部(頭部)の大きな研削材(φ4mm以上)やディスクを使用する際は、注意して低い回転速度で使用すること。
- ・回転中の研削材には触らないこと。
- ・モーター回転中はチャックを開閉しないこと。特に研削材交換の際は、回転が完全に停止してから行うこと。
- ・チャックが指標(LOCK)になっていない時、又は研削材を装着していない時はモーターを回転させないこと。
- ・モーターハンドピースは絶対に注油しないこと。
- ・保護回路が作動するような負荷での使用は避けること。
- ・中低速で長時間連続して使用しないこと。適度な冷却時間を設定して使用すること。
- ・チャックの精度保持のため、使用しない時もテストバー又は研削材を装着しておくこと。
- ・チャックの清掃は怠らないこと。
- ・チャックが摩耗した時は新しいものへ交換すること。
- ・製造販売元が指定する電源コード以外のコードをコントロールユニットに接続して使用しないこと。

【使用上の注意】

*1) 重要な基本的注意

- ・引火性のものや可燃物の近くで使用しないこと。
- ・水や薬液のかかるような場所で使用しないこと。
- ・ヒューズ交換や取扱説明書等の内容以外の分解や改造は絶対に行わないこと。
- ・電源は医用コンセントを使用し、必ず接地を施すこと。
- ・研削・研磨時は、防塵メガネ、研磨ボックス、バキューム等を使用すること。
- ・使用する研削材の添付文書等に従って、必ず許容回転速度範囲以内で使用すること。
- ・電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理な力を加えたりしないこと。また、重い物を載せたり挟み込んだりしないこと。
- ・使用後は電源スイッチを切ること。また、長期間使用しない時は電源プラグをコンセントから抜くこと。
- ・本器は、歯科医療従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

*2) その他の注意

- 落下等の強い衝撃を与えないこと。

【保管方法及び有効期間等】

*1) 保管の条件

下記の条件にて保管すること。

温度: -10 - 50℃

湿度: 10 - 85%

気圧: 500 - 1,060hPa

2) 耐用期間

製造の日から、正規の保守点検(消耗部品の交換を含む)を行った場合に限り7年間[自己認証(製造販売元データ)による]とする。

【保守・点検に係る事項】

*1) 清掃

- ① モーター部を持ち、ハンドピース部の指標(LOCK)をOPENの方向に止まるまで回し、チャックを開く。
- ② 研削材を付けたままで、付属スパナA(平形)の「5. 1」側の穴を使いチャックを反時計方向に回して取り外す。
- ③ チャックをスチームクリーナー、ブラシ、超音波洗浄器等を利用して洗浄する。
- ④ 乾燥後に必ず、チャックの表面と内部にごく薄くオイルを塗布する。
- ⑤ オイルが塗布されたチャックに、購入時付属のテストバー又は研削材を挿入する。
- ⑥ チャックをハンドピース部に挿入して、指で時計方向に回らなくなる程度までねじ込む。
- ⑦ モーター部を持ち、ハンドピース部の指標(LOCK)をLOOKの方向に止まるまで回し、チャックを閉じる。研削材の保持具合を確認する。

・清掃に関する注意

週に1度は必ずチャックを取り外して清掃すること。

2) 使用者による保守点検事項

<使用前点検>

使用開始前に予め回転させてガタつき、振動、音、発熱等の異常がないことを確認する。(毎回)

<ヒューズの交換>

ヒューズが切れている場合は新しいヒューズに取り換える。

・ヒューズ交換に関する注意

ヒューズの点検及び交換は電源プラグをコンセントから抜いてから行い、交換用のヒューズは必ず指定品(T3. 15AH 250V)を使用すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元: 株式会社ナカニシ

TEL: 0289-64-3380(代表)

FAX: 0289-62-5636

販売元: 株式会社 松風

TEL: 075-561-1112(代表)